

まちづくり大学院シラバス

金曜 6-7 限

都市ソリューション論（都市空間政策特論第8）

担当教員

野田由美子 非常勤講師（PwC アドバイザリー合同会社パートナー、インフラ・PPP 部門統括）
城所哲夫 准教授

目的

「都市化（アーバンゼーション）」は21世紀のメガトレンドのひとつである。都市化の波は、アジアを初めとする新興国で交通渋滞・環境汚染などの深刻な課題を引き起こすと同時に、地域の都市間競争を熾烈化させている。山積する都市課題を解決し、持続可能で住みやすい都市創りに向けた処方箋が切望される中、わが国が蓄積してきた都市課題解決のノウハウ（“都市ソリューション”）を展開できる可能性は大きい。本講義では、都市ソリューションを軸に、世界の都市の動向とわが国のとるべき戦略について解説し、議論を行う。

スケジュール：

4月7日 野田由美子（PwC アドバイザリー合同会社パートナー、インフラ・PPP 部門統括）
「世界の都市化と都市ソリューションの必要性」
（前半：講義、後半：ゲストスピーカーを交えての議論）

4月14日 野田由美子（PwC アドバイザリー合同会社パートナー、インフラ・PPP 部門統括）
「わが国の都市ソリューション戦略と展望」
（前半：講義、後半：ゲストスピーカーを交えての議論）

4月21日 檀本 礼二（公益財団法人 北九州産業学術推進機構） 「環境先進都市・北九州市の都市ソリューション輸出」

4月28日 城所哲夫（東京大学都市工学専攻 准教授） 「アジア都市の都市計画」

評価 出席とレポート課題